

神奈川県庁の 人材確保に向けた新たな取組

神奈川県

2024/1/16

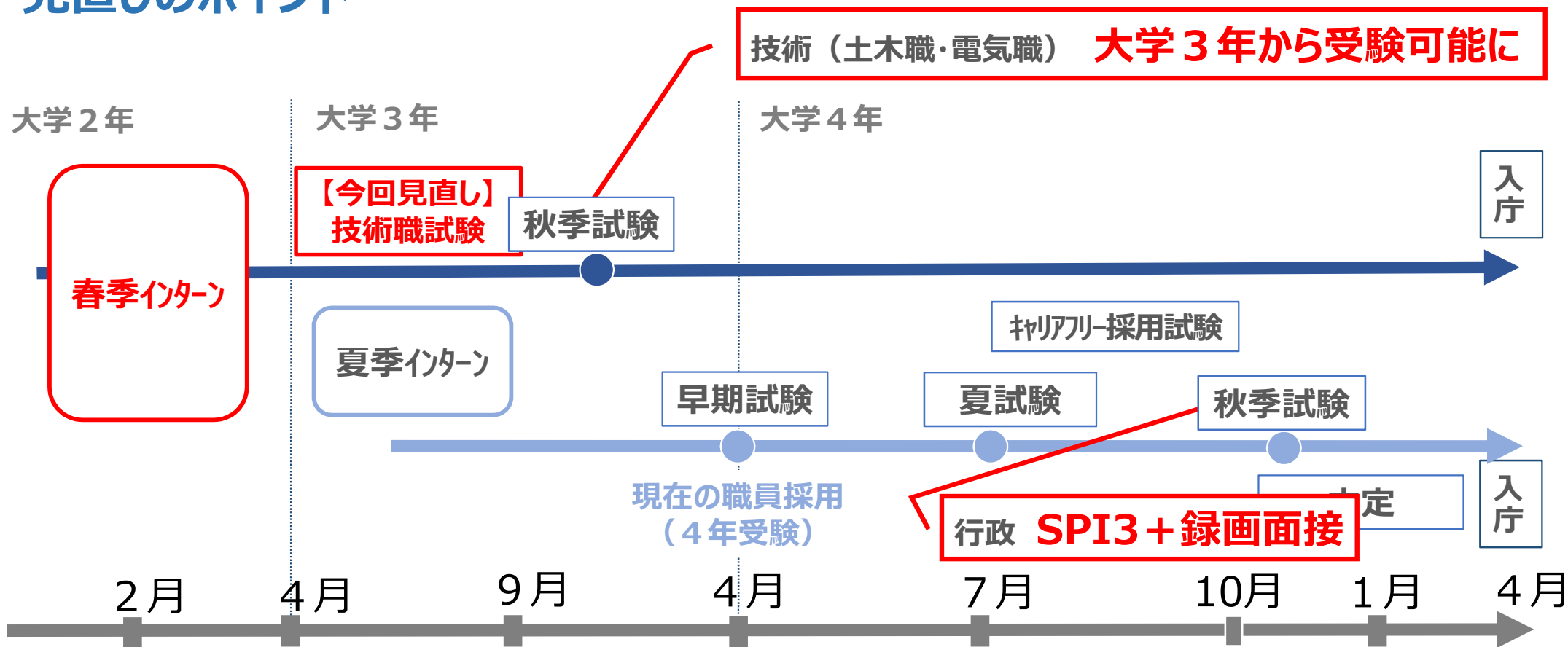
背景

本格的な人口減少社会
人材獲得競争が激化

質の高い県民サービス提供のため、
より一層積極的な採用活動で必要な人材を確保

受験者の裾野を広げていくことが重要

見直しのポイント



神奈川県庁体験プログラム（春季インターン）



令和6年・春 神奈川県庁体験プログラム(春季インターン) 実習生を全国から募集します

神奈川県庁体験プログラム(春季インターン)では、神奈川県庁の仕事内容や職場の雰囲気に触れてみたい学生の皆さまの参加をお待ちしています。オンライン形式のプログラムも実施しますので、遠方にお住まいの方も是非この機会にお申込みください!

令和6年 **2月5日**(月) から **3月下旬**までの**1~5日間**

対象者 大学、大学院、短期大学、高等専門学校(第4学年以上)、
専修学校(専門課程・一般課程)及び各種学校の学生・生徒

募集人数 全55プログラム 276名

募集期間 令和6年1月16日(火)から令和6年1月26日(金)正午まで

応募方法 電子申請でご応募ください。
※興味のあるプログラムを3つまで申込できます。

プログラム詳細・申込は
WEBサイトから



参加にあたって

インターンシップ実習生として[神奈川県庁インターンシップ等実施要綱]等の規定を遵守していただくほか、誓約書を提出していただきます。

問い合わせ先 / 神奈川県総合振興局組織人材部人事課人材育成グループ 〒231-8588 横浜市中区日本大通1 電話 045-210-2168

<アンケート等>

「多くの学生は、既に大学2年生のうちに就職先の検討を始めている」

「大学3年生になると実際に就職活動が始まっており、3年夏のインターンでは遅い」



「春季インターン」を新たに実施

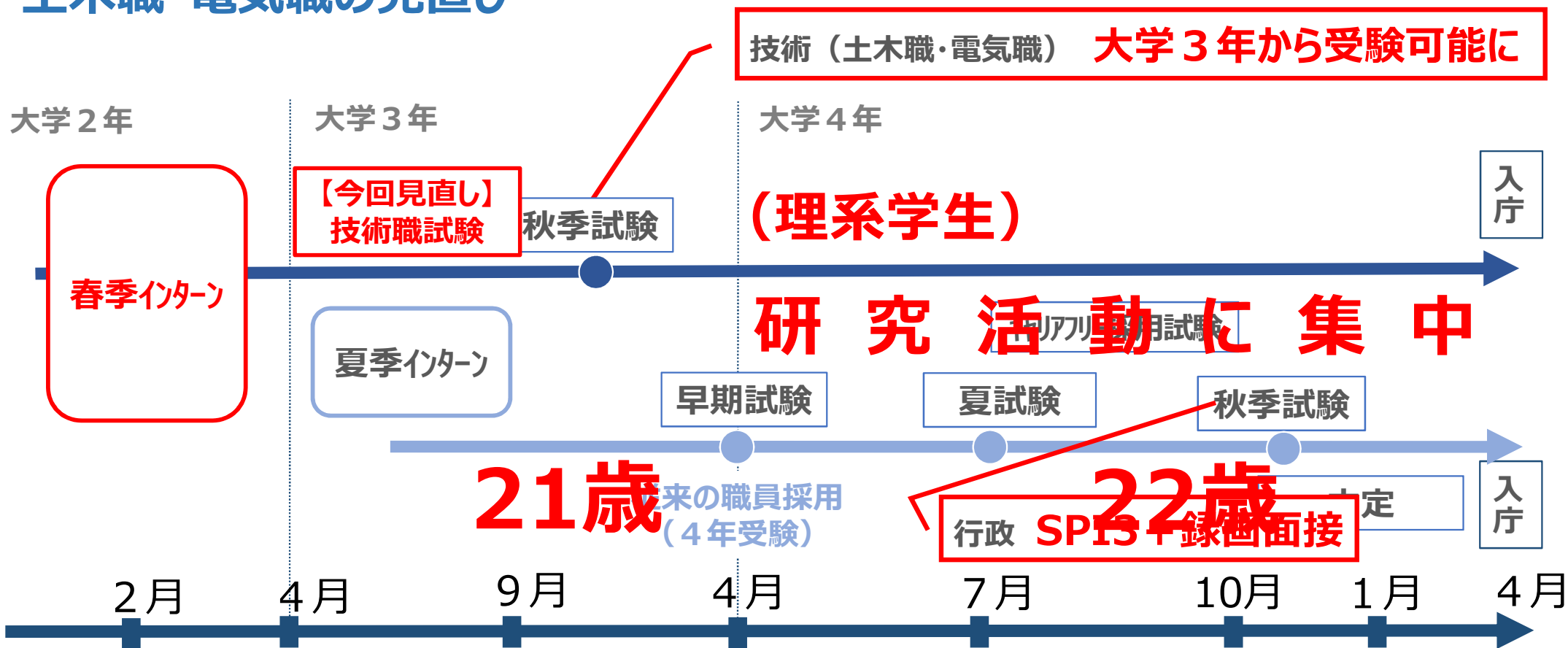
実施期間：令和6年2月5日(月)～3月下旬

全55プログラム：各職場で就労体験／オンライン

募集期間：令和6年**1月16日(火)**～26日(金)

採用試験の見直し・技術職の3年受験

土木職・電気職の見直し





都道府県で初

自己PR動画
遠方から受験可能

公務員試験対策を講じて
いない**民間企業志望者**
の受験拡大に期待



神奈川県の「**秋季試験**」



貢	献	挑
実	達	戦
現	成	長

私の舞台がここにある



広域自治体の役割

広域自治体である県は、市町村との連携のもと、県内全域で総合調整機能を発揮したり、市町村を補完する役割を担うとともに、他都道府県や国等との間で広域的な調整を行っています。

これまでも本県は、コロナ禍における全国に先駆けた医療提供体制「神奈川モデル」の構築や、市町村への専門人材の派遣などに取り組んできました。

県内には様々な規模の市町村が所在しているため、それぞれの地域の実情やニーズを住民目線で把握しながら、今後も効率的・効果的に行政サービスを提供できるよう、広域自治体としての役割を果たしていきます。

男性
育児休業
取得率



62.7%

(知事部局)

平均
年次休暇
取得日数



13.3日

(知事部局)

月平均
残業時間



13.7時間

(知事部局・企業庁)※2022年時点



1人1台、ノートパソコンが配備され、
テレワークもしやすい環境です！



[働き方改革の取組について詳細はこちら](#) ▶

子育て関連制度の紹介 (一部)

- **出生サポート休暇** 不妊治療のための休暇を1年につき原則5日取得できます
- **出産休暇** 出産予定日8週間前から出産後8週目までの期間内に休暇を取得できます
- **育児休業** 3歳に満たない子を養育する職員は、原則2回まで育児休業を取得できます。男性職員の場合は、これに加えて子の出生後8週間以内に2回まで取得できます（産後パパ育休）
- **育児部分休業** 小学校就学前の子を養育する職員について、1日2時間以内の範囲で取得できます
- **育児・介護フレックスタイム制度 (かなフレックスプラス)** 1週間あたりの勤務時間は変えずに、1日の勤務時間を変えることができます

MORE





事務職



技術職



免許資格職



農業



森林



水産



土木





現場



行政

吉田 昌太

政策局
自治振興部広域連携課
主任主事

キャリア



Q どのような業務を行っていますか？

A 九都県市首脳会議の事務局業務を担当しています。

1都3県(東京、神奈川、千葉、埼玉)の知事とその政令市の市長で構成される九都県市首脳会議の事務局業務を担当しています。この事務局業務は九都県市各自治体が交代で担当しており、9年に1度回ってくる業務なのですが、今年がちょうど神奈川県の担当です。年2回開催する首脳会議に向け、各都県市や民間事業者など、様々な関係者と密にやり取りを行い、円滑な事務局運営に努めています。

Q 職場のアピールポイントは？

A 明るく活気があり、良い意味で期待を裏切る自信があります。

「真面目で堅苦しい」イメージを公務員に対して持っている方もいるかもしれませんが、良い意味で期待を裏切る自信があります。業務が立て込んで苦しい瞬間があっても、チームの力で支え合えばいいから、協力して乗り越えることができ、明るく活気のある魅力的な職場だと感じます。





新着情報

イベント情報

パンフレット

試験情報

受験申込み



土木

稲葉 悠介

県土整備局
県西土木事務所小田原土木センター
道路維持課 技師

Q 業務の魅力は？

A 県内のインフラを守る様々な役割に一貫して関わることができます。

県土整備局の安全部門では、県内の状況把握の一環として工事の現場へ工事要請・工事の発注（現場監督と、一つの要請に一貫して関わります。当然、地域生活や経営会社、建設会社など多様な方々と担当業として関わることになります。

インフラを支える仕事であり、責任が重いですが、同時に県民の安全や健康も支える仕事でもあります。課題は課題ですが、この分野でのコミュニケーションも活発で、日々勉強しながら仕事を進めています。



Q どのような業務を行っていますか？

A 道路や橋の維持管理や災害対策が仕事です。

私の所属は、所管内（小田原市、箱根町、湯河原町、奥鶴町）の道路、橋梁等の点検や補修、地震や大雨に対する対策や被災した道路施設の復旧などを担っています。

私自身は、道路の舗装工事や橋梁の補修・補強工事、冬季の凍雪対策事業を主に担当しており、具体的には、事務所内で工事発注のための設計書を作成したり、現場で担当工事を監督したりしています。また、所管する道路のパトロールなども行っています。

業務内容

知事部局

道路、河川、海岸、砂防、急傾斜地、公園、下水道、都市計画などの幅広い分野で県土づくりに携わり、交通ネットワークの充実や自然災害に強いまちづくりを推進するため、施設整備や維持管理に関する企画・計画、工事の設計・積算、国や市町村との事業調整、事業のための地元調整といった多岐にわたる仕事をを行います。

また、農業における土地と労働の生産性向上のため、水田や畑、農業用水路及び農道等の生産基盤整備に係る計画・設計・実施、農地の保全や有効利用を図るため、多様な担い手の育成や地域の共同活動への取組支援、農地関係法令の許認可事務など、県農業を支え都市農業の持続的発展に寄与する仕事をを行います。

企業庁



MOVIE

職種紹介動画



※他職員の動画です

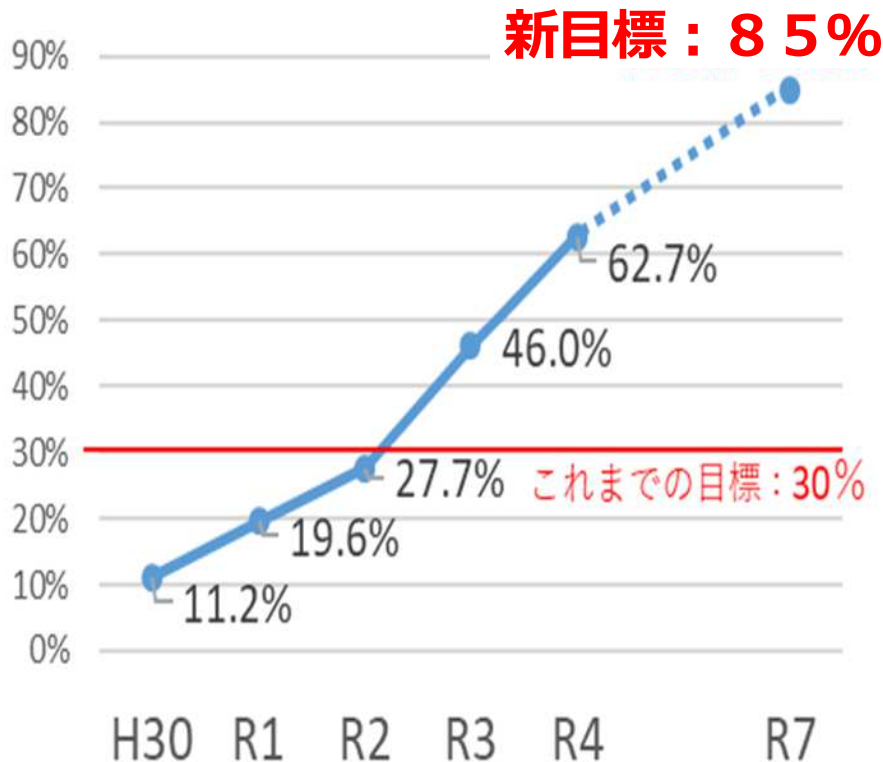
主な配属先

知事部局



様々な業務を担う任期付職員の募集

男性育休取得率の推移(知事部局等)



- ☑ 育休取得に伴う欠員の発生
- ☑ 業務の一時的な急増

任期付職員を採用し各局に配置 スピード感を持って対応できる 体制を確保

任用期間：令和6年4月1日～令和9年3月31日

分野	採用予定数	職務内容
一般事務	25名程度	行政機関等における事務

申込期間：令和6年**1月17日(水)**～31日(水)